# SPHERE LIGHT

EADL

日本製LEDヘッドライトライジング2

for motorcycle

HS1

4500K

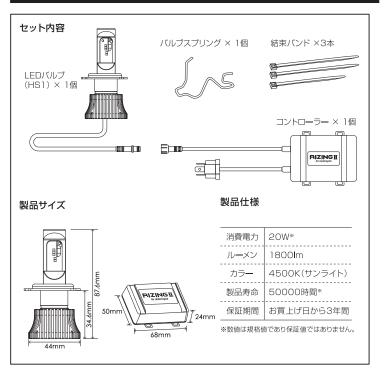
DC/AC兼用

取 扱 説 明 書

# 注意事項

LEDチップに手を触れたり水気や油脂などの 汚れを付着させると故障の原因となりますの でご注意ください。





# はじめに

- 本製品はヘッドライトの点灯電源が直流(DC)および交流(AC)の二輪車専用です。二輪車以外の用途で使用 しないでください。
- 本製品はHS1バルブを使用したランプに装着することができますので、交換前に使用していたバルブの表示 をご確認の上、間違いのないようご注意ください。
- 車両のアイドリング回転数やレギュレーターなどの状態によりチラつきが発生する場合がありますが、故障で はありませんのでご了承ください。
- LEDはHIDやハロゲンバルブと発光方法が異なるため、同じ色温度でも異なった色に見える場合があり、灯具 によっても発光色が変わる場合があります。
- 社外品のデジタルメーターなどの電子部品をご利用の場合、誤作動する場合がありますが、故障ではありま せんので予めご了承ください。
- 経年劣化などでリフレクターやレンズ表面が損耗している灯具に本製品を使用した際、製品本来の性能が充 分発揮されず車検に通らない場合があります。その場合には元のバルブに交換してください。それでも充分 な光度が得られない場合はレンズ交換が必要です。
- 本製品を点灯させた際、ラジオなどにノイズが入る場合がありますが、故障ではありませんのでご了承くださ い。LEDコントローラーの固定位置を変更したり、ナビゲーションシステムやオーディオ機器のアースポイント を変更するなどで解消する場合があります。
- 光軸は走行時のショック、タイヤの空気圧や車体重量の変化によりずれる場合がありますが、製品の故障で はありませんので適宜光軸調整を行ってください。
- 保安基準などの自動車関連法に抵触しないようにご使用ください。

#### 使用上のご注意

- ●本製品の点灯時および消灯直後に、LEDバルブ、コード類には触れないでください。 感電や火傷により、重大な 事故につながる恐れがあります。
- ◆本製品の点灯中の光を直視しないでください。視力障害の原因となります。
- 長時間停車時の連続点灯は行わないでください。バッテリー上がりや光量低下の原因となります。
- 幼児の手の届く所に置かないでください。飲み込んだり、怪我の原因となる場合があります。
- ●本製品は経年劣化により発光色が変わる場合があります。著しく光色に変化があった場合は使用を中止し、元 のバルブに交換してください。
- ●本製品のLEDコントローラーは完全防水ですが、灯体はバルブの固定状態により水の侵入の恐れがあります。ビ ニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理を行ってください。 レンズ内への水の 侵入については保証の対象外となりますのでご注意ください。

#### 保証書(兼修理依頼書)

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

保証期間内に取扱説明書に沿った正常な使用状態で万一の故障・不具合に関しては、本保証書をご用意いただき 購入された店舗もしくはスフィアライトサポートまでご連絡ください。但し交換に伴う付帯費用(交通費、送料、エ 賃、その他諸経費)および、不点灯によって発生した直接、間接の損害の全てにつきましては保証の対象外とさせ

また次の場合は保証期間内でも保証の対象外とさせていただきます。

●本保証書の特定事項の未記入、字句、印を書き換えられた場合。●対象の現品がない場合。●販売店押印も しくは購入証明資料(レシート・納品書など)がない場合。●交通事故、火災、地震、水害、落雷、その他天災に よる故障および損害。●個人売買やネットオークションでご購入された場合。●お客様による輸送、取扱時の衝 撃によって発生した故障または損傷。●ご使用後の経年変化、キズ、部品や付属品の紛失による修復交換。● 改造、分解、不当な修理によって生じた故障および損害。●本取扱説明書の注意事項に沿わない方法でのご使 用が原因で発生した事故や損害。●日本国外で使用された場合。

### 故障かな?と思ったら

不具合が起こった場合は弊社サイトのトラブルシューティングを ご確認頂ければ製品保証を受ける際にスムーズに行えます。

以下のURLまたは右記のQRコードからアクセスできます。 http://www.sphere-light.com/troubleshot.html





# SPHERE LIGHT

スフィアライトサポート 0570-666-117 [受付時間] 9:00~18:00(日・祝定休)

販売元 株式会社SPREAD 〒105-0013 東京都港区浜松町1-21-4 港ビル4F http://www.sphere-light.com

#### 取付上のご注意

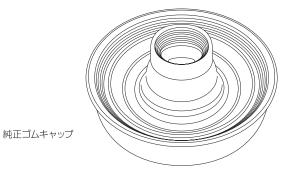
本製品の取付けにあたり、誤った取付方法により、漏電や感電および製品の故障や車輌火災の原因とならないよう、下記の点に注意して取付けを行ってください。

- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。
- 本製品は精密な電子機器です。落下させたり、配線を引っ張ったり無理な力を加えないでください。
- コネクター脱着の際はハーネスを持たず、コネクターを持って真っ直ぐに行ってください。端子に無理な力を加えると、端子折れや接触不良により加熱し、コネクター溶解などの破損の原因となります本製品を点灯させる際、紙や布で 覆ったり、ガソリン、可燃性スプレー、シンナーなどの引火の危険性のある物の近くでは点灯させないでください。
- 本製品が破損した場合は、直ちに取付け作業を中止してください。
- 本製品の発光部(LEDチップや電子基板)に手を触れたり水気や油脂などの汚れを付着させた場合は、柔らかいきれいな布でしっかりと拭きとってください。汚れを付着させたまま点灯させると点灯不良の原因となります。
- 交換作業は平らな充分なスペースと安全を確保して行ってください。また、エンジンを停止させランプスイッチをOFFにしてキーを抜いてください。
- 交換したハロゲンバルブは大切に保管してください。
- 取付け後は光軸調整を行ってください。光軸が範囲から外れていると対向車や前方車への眩惑になるだけでなく、本来の性能を発揮できず道路標識・標示歩行者や障害物が見えず、事故の原因となる場合があります。

#### 取付方法

本製品を取付けの際、車種によってはヘッドランプ、フロントカウル、その他補機類等を取外すと作業しやすくなる場合がありますので、必要に応じて部品の取外しを行い作業を 行ってください。

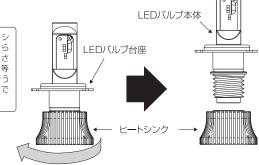
車輌の取扱説明書を参考にして本製品を取付ける箇所のバルブを取外して ください。※純正ゴムキャップはLEDバルブ取付け時も使用します。



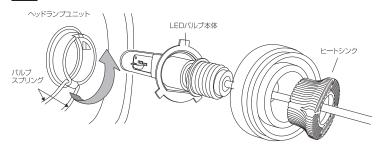
LEDバルブ本体とヒートシンクに分けてください。 ① アドバイス LEDバルブ本体 LEDバルブからヒ<del>ー</del>トシ /クを外す際、手を切ら LEDバルブ台座 ないよう、ご注意くださ

LEDバルブの台座を持って、ヒートシンクを図のように回し、

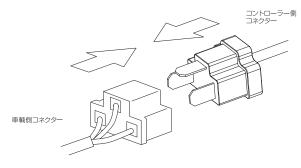
い。台座を柔らかい布等 で包んでから作業を行う と安全に取外すことがで きます。



LEDバルブ本体をレンズに挿入し、バルブスプリングで固定しヒートシンクとLED バルブ本体の間に純正ゴムキャップを取付けてからヒートシンクを固定します。

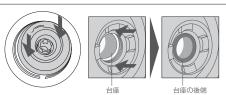


車輌側コネクターとコントローラー側コネクターを接続し、 点灯確認を行ってください。



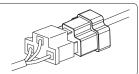
# ① アドバイス

台座の後端が表面に出るまでゴムキ ャップの中心部分を押しこみ、ゴムキ ャップを固定するとLEDバルブが固 定しやすくなります。



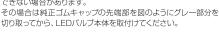
# ① アドバイス

車輌によって、車輌側コネクターの深さが異なる ため、コントローラー側コネクターが最後まで挿 さらない場合があります。この場合は、ビニ テープなどで端子を保護してください。



# 純正ゴムキャップを付けた状態でLEDバルブが固定できない場合

車種によっては、ヒートシンクが純正ゴムキャップと干渉し取付け できない場合があります。





### バルブとコントローラーを接続します。

コントローラーを付属の結束バンドや両面テープなどをご用意いただき、 レンズ内に固定します。

付属の結束バンド固定例

# ⚠ 注意

ハンドル操作やレベライ ザーの作動に影響が無い よう、配線が引っ張られ ていない状態で固定して ください。



# レンズのバルブスプリングがヒートシンクに干渉する場合、付属のバルブスプリングを 使用してください。

